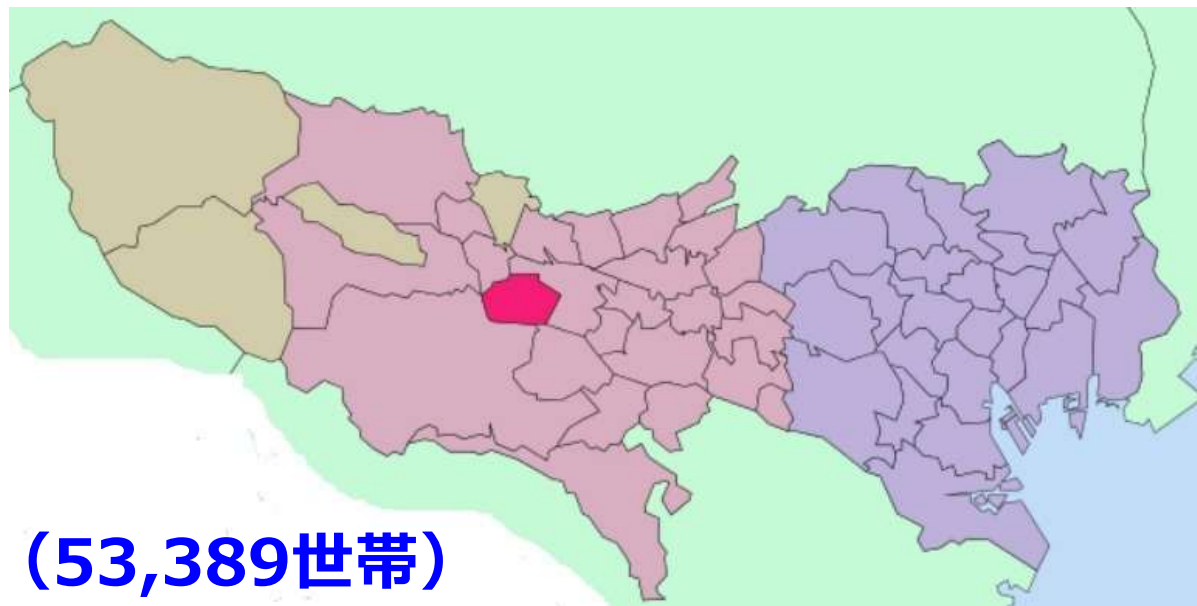


災害時“死者ゼロ”を目指す！ マンション管理組合と 自治会の取り組み



つつじが丘北自治会・昭島つつじが丘ハイツ北住宅管理組合
つつじが丘北防災協議会
東京都昭島市・2017.11.21

“昭島”は 伊豆諸島？ではありません！



- 人口：113,089人（53,389世帯）
- 交通：JR昭島駅まで、東京駅～57分、新宿駅～42分
- 周辺：東・北:立川市、南:八王子市、西:福生市
- 昭島の地には、160万年前にクジラがいた！
- 深層地下水100%の美味しくて安全な水道水！



奥多摩

横田基地 ↓

つつじが丘ハイツ北住宅

35年前に入居開始・1397世帯

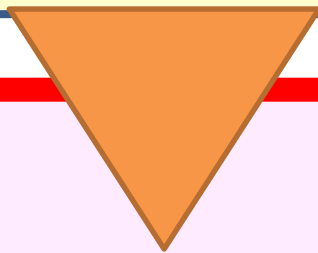
3190人居住・子育てが終わり少子高齢化地域へ

22年前、管理組合役員の引継ぎ事項



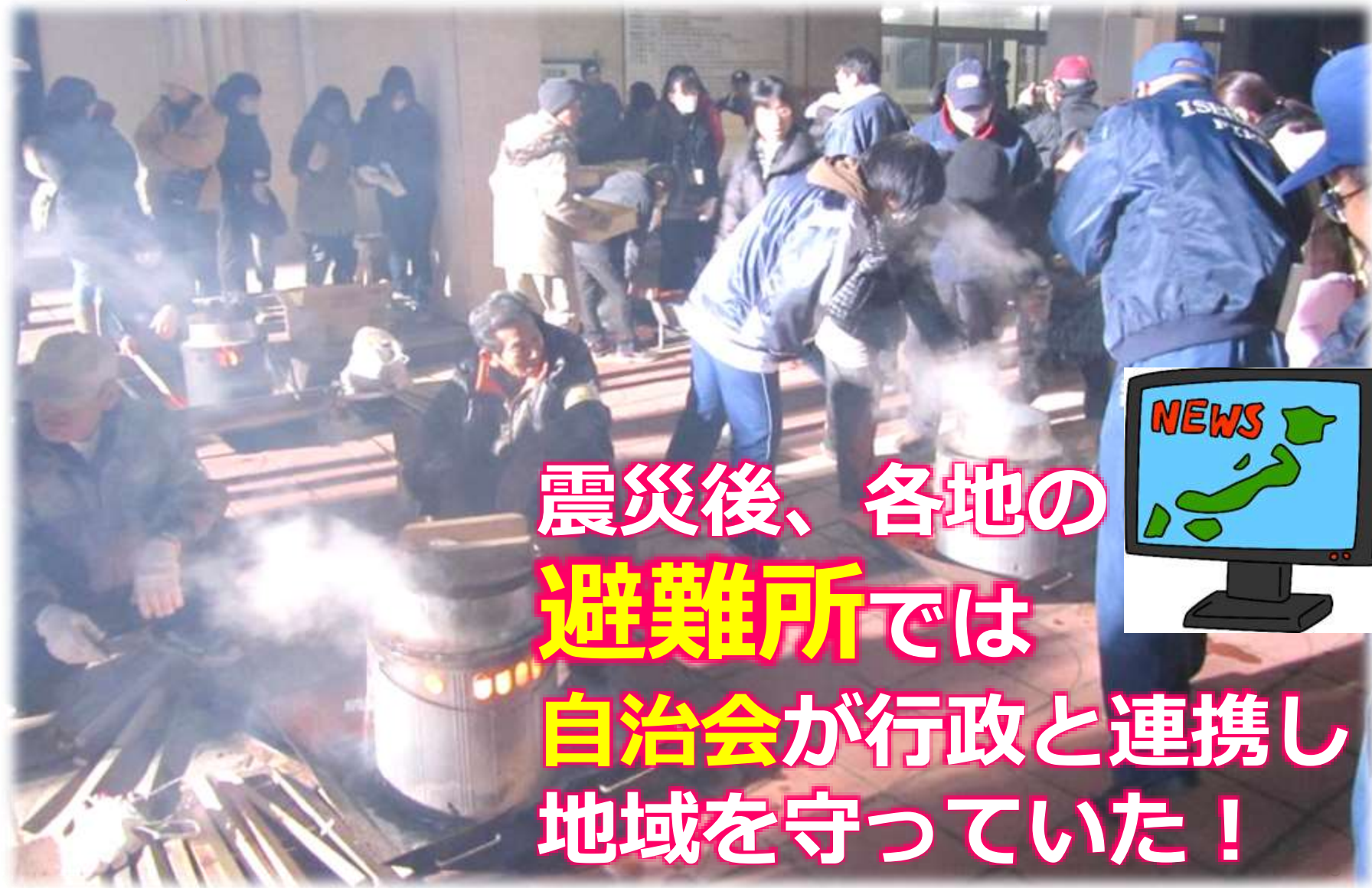
**“自治会”は作らないで、管理組合が
地域内のコミュニティ活動をする！★**

その当時の管理組合が実施していた防災訓練は
1月末のもちつき大会前の時間、はしご車等での救助訓練でした★



**なぜ、
自治会を作ったのか？**

1995年1月神戸淡路大震災が発生！



震災後、各地の
避難所では
自治会が行政と連携し
地域を守っていた！



**震災を受け、平時に行政とのつながりが
災害時に大きな力となることを知る**



**管理組合の役員会で
自治会結成の必要性について協議！★**

**翌年の管理組合総会に自治会結成の提案
➡承認➡市に報告し“自治会”を登録**



**防災訓練を管理組合が主催し
自治会が支える体制がスタート！★**

▶防災訓練➡近隣の小学校に避難し、各種訓練を実施

- ▶防災対策は、単独自治会だけでは駄目！
- ▶周辺地域との連携・震災の備えを中心に地域の課題を、共に解決する行動が必要★



8,500人以上、毎年
集う“夏祭り”を、36年
継続した信頼し合える
仲間で協議会を結成！



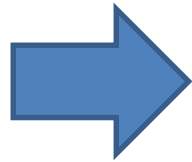
“周辺地域”との連携の為、2010年8月に
4つの自治会、3つの管理組合、商店街の
8つの団体・約3,300世帯で活動開始！ ★

コミュニティ協議会『まちづくり昭島北』★

★毎年3月11日に「3.11を忘れまじ・まち歩き」を実施！

2011.3.11東日本大震災発災

地域住民
不安の声



立川断層は
大丈夫？ ☆



2011.6.26

立川断層の防災講演会を
昭島市民会館で開催
(1200名参加・満席)

講師：山崎晴雄氏 ☆

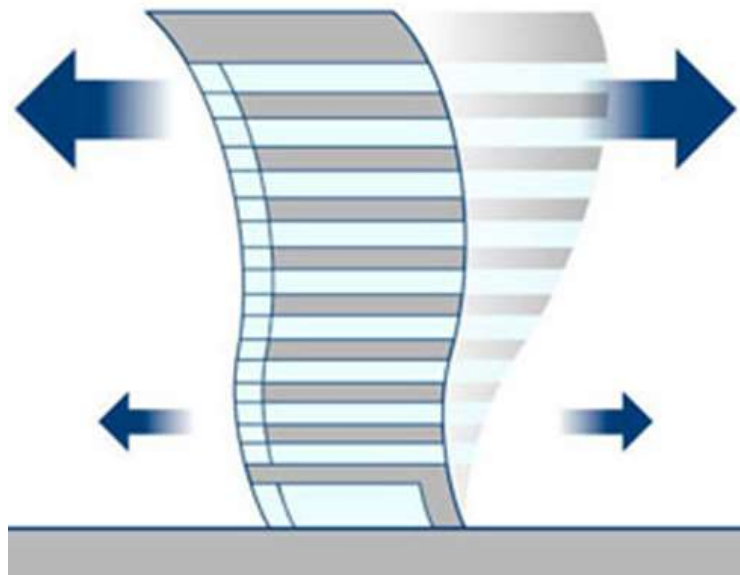


テーマ
「立川断層は動くのか」

昭島は“揺れ” 対策が大事⇒命を守る

①家具転倒移動防止の推進

- 3.11東日本大震災の際、昭島市では震度4程度上層階では、棚からものが落ちたりした★
- 命を守る“重要な備え”とし、転倒移動防止設置の
工具セットを無償貸出
(2013.3)4セット用意



②1397世帯の安否確認の仕組み

→安否確認ステッカー作成し、全世帯配布★

(2011.9)

なぜ
全戸配布? ★



マンションの場合、
部屋の中の状況が分からない！

- ▶各玄関ドアの裏に、常時貼り付ける
- ▶震度5弱以上の際は、玄関ドアの表に貼る
- ▶ドアに貼り出していない場合は、必ず確認をする★

～ 防災訓練時、装着率★87%を維持！～

③ “防災の備え”を積極的に学ぶ

山村武彦氏

防災システム研究所
所長



吉川忠寛氏

防災都市計画研究所
所長



岡島 醇氏

市民防災研究所
特別研究員



池上三喜子氏

市民防災研究所
理事・特別研究員

野村 勝氏

野村防災研究所 代表
神戸「人と防災未来センター」
語り部



山崎晴雄氏

首都大学東京 名誉教授



④防災の“担い手”＝地元中学生

- “防災の担い手”の瑞雲中全生徒との
安否確認中心の防災訓練を5年連続実施！★
- 全世帯の“安否確認”作業を中学生も協力！
- ※中学生時代に、地域の防災の取組みを共に
実施する⇒今後10年以上、地域に居住！！★
- 小学校も協力⇒小学生は親と共に参加



訓練後の中学生の「声」

- 1、最上階の11階まで上がってみると、足の悪いお年寄りは大変だろうと思った。
- 2、安否確認ステッカーを貼っていない家があり、どうしているかと心配に思った。
- 3、訓練をしてみて、家族で本当に地震があった時のことを話し合っておくことが、大事だと思った。
- 4、お年寄りが多かったので、私たちがしっかり動かねばと思った。
- 5、いつ起こるかわからない災害のため、こうして事前に準備しておくことが大切なことだと、改めて知りました。
- 6、災害が起こった時に自分に出来ることがわかった。
- 7、災害時に私たちは“助けられる人でなく、助ける人になれ！”ということを学びました。
- 8、エレベーターが使えない中、11階まで安否確認に行くのは大変だった。しかし、こういうことを地域の人たちとやっていくことが大事だと思った。



※今後とも地域のみなさま方と共に、生徒には“命を守る力や地域を愛する心”を育てていきたいと思います。(中学校・校長先生)

⑤管理組合と自治会の連携の為

➡『つつじが丘北防災協議会』設置

- 近隣小学校への避難中心の旧来型から脱したい
- 防災における自治会と管理組合の役割と位置づけを決め、備えの準備をしたい
- 訓練実施のためではなく、地域防災の推進を継続的に話し合う場を持ち、前に進めたい★

- 2012年12月” つつじが丘北防災協議会”を設置し、月1回の協議を重ねている★
- 広報活動は「つつじが丘北防災ニュース」で自助の啓発と防災訓練等の呼びかけを実施

つつじが丘北防災協議会の 地域防災の備えの取り組み

- ① “自助を啓発”する活動が続ける！★
- ② 平時におおいに楽しく
“互近助(ごきんじょ)”の仲間づくり！★
- ③ 発災後、15分以内の全戸安否確認！★
- ④ 災害時“死者ゼロ”を目指すための備え

逃げる防災から、命を守る防災に！★



⑥棟別の「防災隣組組織」の構築

- 管理組合総会で、東京都が推奨の「防災隣組の構築」が承認され、翌年2014年4月から棟別にスタートさせた★

号棟別に
役員選び

■Aタイプ【12・13・15・18・19・20・23・25号棟】

1101	1102	1103	1104	1105	1106	1107	1108
1001	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008
901	902	903	904	905	906	907	908
801	802	803	804	805	806	807	808
701	702	703	704	705	706	707	708
601	602	603	604	605	606	607	608
501	502	503	504	505	506	507	508
401	402	403	404	405	406	407	408
301	302	303	304	305	306	307	308
201	202	203	204	205	206	207	208
101	102	(103)	(104)	(105)	(106)	107	108

← 4班

← 3班

← 2班

← 1班

1G

2G

3G

4G

- **防災棟長** : 号棟別の防災隣組の推進責任者(正1名、副1～2名)
- **グループ長** : 縦階段の左右22世帯の責任者(正1名、副1～2名)
- **班長** : 4～6世帯で班を構成し日常的なお付き合いをする★

近助の精神～近くの人が近くの人を助ける「防災隣組」

各棟の防災隣組が自由に コミュニティ作り



あいさつが活発に！

ぼうさい お花見★



ぼうさい 芋煮会



- ・ 朝から材料を購入
- ・ 調理は有志を募り、皆でワイワイ！
- ・ なべ奉行も見つかりました
- ・ 災害時の給食班が自然に誕生です★

祭りで、
模擬店
を出店

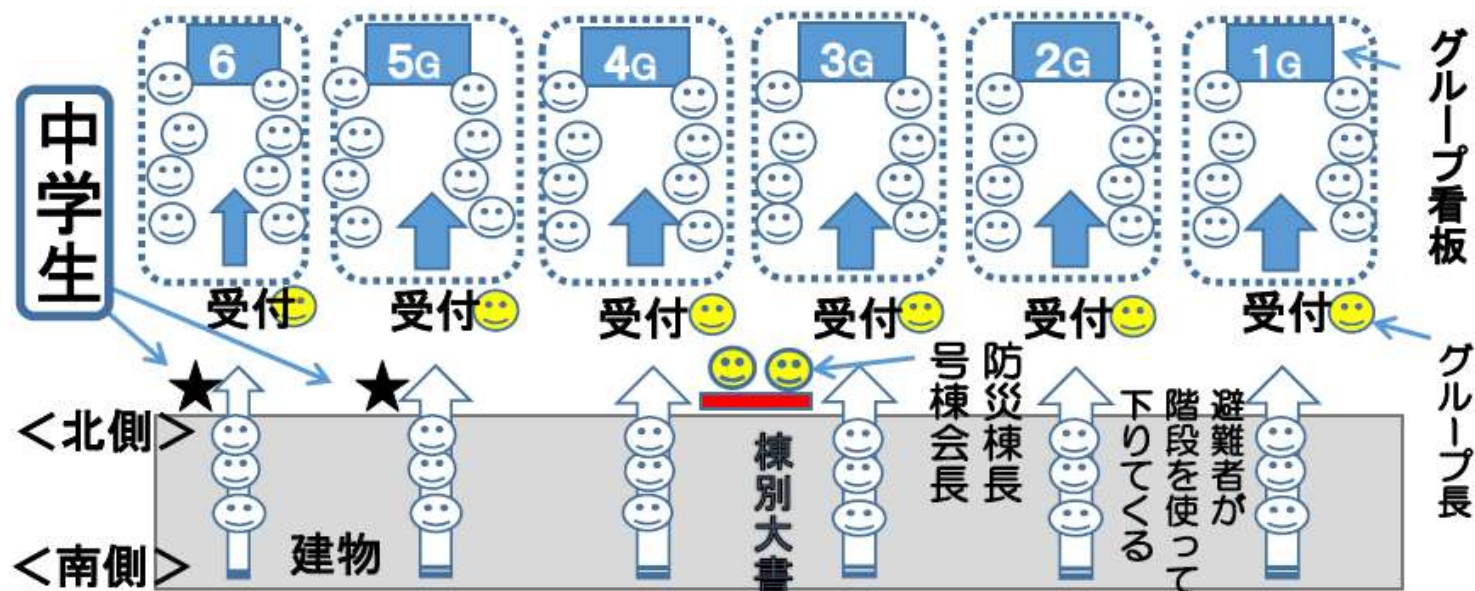


⑦安否確認中心の防災訓練を実施

避難者を階段列に誘導(下図)しながらの安否確認訓練★



- ① 階段別に報告を受付
- ② 号棟の全体図に書き込み
- ③ 未確認世帯を明確にする★
- ④ 未確認世帯への確認
※中学生も共に確認作業
- ⑤ 確認を棟全体でまとめる★



※今年9月23日(祭日)の防災訓練にも、856名参加！

⑧全住民に“ネームプレート”配布

毎年、3月に住民に対して防災グッズをお届け

＜予算⇒資源回収の市からの還元金＞★

- 活用) 防災訓練をはじめ、敬老の集い、地域活動の際、常につけていただけるようになった
- 効果) “あいさつ運動”が活発になってきた★



★ 1 G: ■

2 G: ■

3 G: ■

4 G: ■

5 G: ■

6 G: ■



玄関ドア裏

⑨-1 各棟に防災倉庫を設置

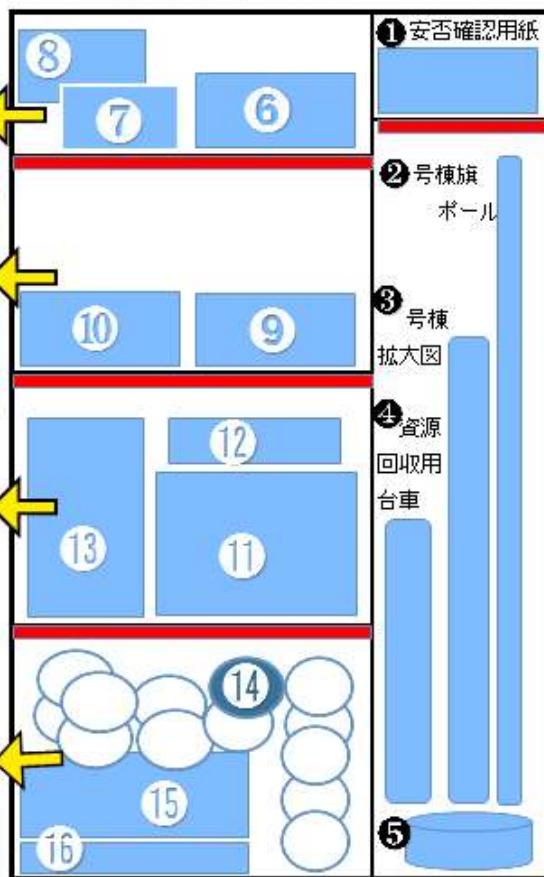
発災時、在宅者中心に安否確認するためのグッズを常備用意

★防災訓練時も用意不要→全て防災倉庫の中にある★

⑥	バインダー
⑦	各種ガムテープ ビニールテープ 太字マジック(青・黄・赤) ハサミ カッター 首紐付き2色ボールペン
⑧	軍手 各種ビニール袋



号棟別防災倉庫レイアウト



⑨	AMラジオ メガホン ライト ヘッドライト ランタン
⑩	防災棟長(正副)ベスト グループ長・ベスト 班長・ベスト



⑪	資源回収専用ボックス
⑫	資源回収牛乳パック用
⑬	資源回収一升瓶用

⑭	防災棟長ヘルメット グループ長ヘルメット 役員ヘルメット(白)
⑮	ブルーシート
⑯	キャリーボックス



1G:青 2G:赤 3G:黄 4G:ピンク 5G:緑 6G:オレンジ



◎旗台

⑨-2 各棟に防災倉庫を設置

●なぜ、防災倉庫を設置することになったのか？★

- ・防災の推進を進める際、役員や住民から質問で「防災の役員が不在の昼間はどうするのか？」★
- ➡在宅の元気な住民で、安否確認が出来るように
- ➡すべての防災グッズを格納し個人では持たない★



●防災倉庫の鍵は、誰が持つのか？★

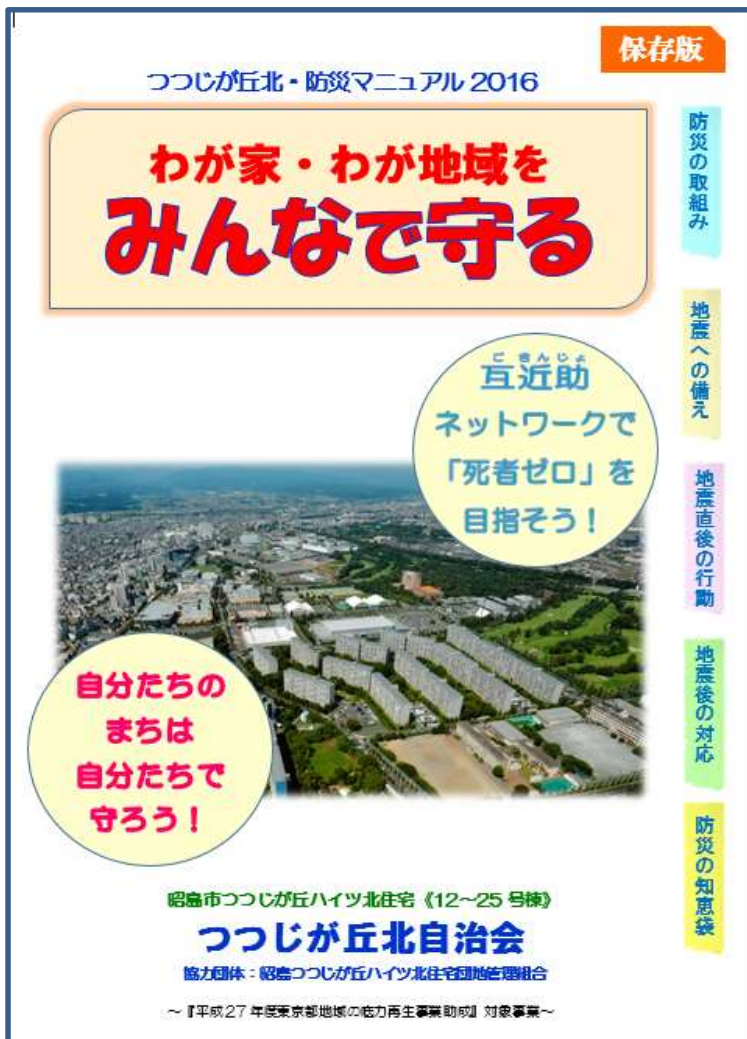
- ➡防災倉庫の鍵は、誰も持たない
- ➡キーボックスの中に入れておく★



★キーボックスの
暗唱番号4ケタは、
住民に告知している

⑩全世帯に“防災マニュアル”配布

つつじが丘北防災協議会で検討してきたことを、地域住民に徹底する為に、2016年1月末に東京都の助成金を活用し作成・配布★



- ▶オリジナルA4サイズ32ページカラー
- ▶明年3月に改訂版作成予定
- ▶自治会・管理組合・防災隣組・住民が“備え／発災～3日間／復興”の間で死者ゼロを目指しての役割等を掲載
- ▶防災隣組や防災倉庫等の説明etc★

<防災アドバイザー・山村武彦氏からの
同マニュアル作成時のメッセージ>
同じ時代、同じ地域「つつじが丘ハイツ北住宅」で暮らす者同士、運命共同体であり、同じ敵(災害)と闘う戦友です。この防災マニュアルを活用し、互いに近くで助け合う「互近助(ごきんじょ)」の力がさらに進めば、これからもずっと住みたいまちになるのです。(2ページ掲載の一部紹介)

⑪被災地訪問し、減災を学ぶ★

教訓と真実は
現場にあり

福島県飯舘村）菅野典雄村長

主なお聞きした内容(2013.10)

(1) 原発事故から学ぶ

・ 成長一辺倒 今こそ転換

(2) 政治の役割

・ 結論よりバランス重視

(3) 本当の田舎暮らし

・ 人生アクセルを緩めよう

(4) "までい" ライフの推奨

→手間ひま惜しまない生活

(5) 次世代への贈り物

・ 電灯を消し成熟社会へ



神戸市長田区) 野村 勝氏
細田-神楽まちづくり協議会 会長

2017.1.17

- ▶ 震災5カ月後に“まちづくり協議会”を立ち上げ、地域復興に全力で奔走！
- ▶ 震災の語り部として活躍★

～ 3つの大きな教訓～

- ① 復興計画の全てを、行政に任してはいけない
- ② 地域住民の自覚と責任能力を高めていく
- ③ 市民主体の社会を目指す★



兵庫:加古川市) 大西賞典氏
加古川グリーンシティ防災会 会長

2017.1.18

大西会長:総務省認定・防災伝道師

- ▶ 楽しく防災活動をやろう！
 - ▶ 訓練→命を守るリハーサル
 - ▶ 防災井戸2基設置(蛇口増設可)
 - ▶ 敷地内に、9台スピーカー50台の防犯カメラ設置etc
 - ▶ “ちからこ部”専門家の登録→知恵袋(特技)集団づくり
- ※ 震災時のトイレ対策等、
多種のアドバイスを受ける



11/5 石巻

- “がんばろう石巻”看板設置周辺
- メモリアル「南浜つなぐ館」

11/5 南三陸

- 防災対策庁舎
- 南三陸さんさん商店街
- モアイ像・志津川中学校
- 南三陸ポータルセンター
- 南三陸ホテル観洋

女将：阿部 憲子さん

11/6 陸前高田

- 広田・田谷地区集団移転協議会
村上 俊之 事務局長

(第21回防災まちづくり大賞・消防庁長官賞)

11/6 大槌町

- 大槌町安渡町内会
佐々木 慶一 会長

新設の、大槌町中央公民館の
安渡分館・避難ホール



東北訪問

2017.11.5~7

11/7 岩泉町

- 龍泉洞
- 安家(あっか)地区



- 小本川流域・乙茂地区

- ◎昭島市と岩泉町は交流都市
市民交流も盛んである
- ◎昨年8月末の豪雨被害後の
復旧・復興の地を訪問 25

最後に)昭島市自治会連合会の主な取り組み

- 公立小中学校に「学校別避難所運営委員会」設置・活動
 - ・ 2年間準備し、2016年4月から“行政+学校+地域”で学校別に三者でマニュアル作り→避難所運営等始まる
 - ・ 自治会別に避難所を指定し、避難所運営の備えに協力★
- 自治会会員証「ごきんじょ(互近助)カード」を作成・配布
“互近助” = お互い近くで
助け合う
 - ★ 特典制度を付け会員サービス
 - ★ 地域の活性化と絆づくり ★
- 震災前からHPを2,000回以上の投稿→検索「昭島市自治連」★



宮田 次郎

〒196-0012 東京都昭島市つつじが丘2-6-22-506

携帯 : 090-6146-2299 メール : jiro@jhmiyata.net

- ・ つつじが丘北防災協議会(事務局長)・まちづくり昭島北(副会長)
- ・ 昭島市自治会連合会(会長)・昭島市社会福祉協議会(副会長)

